



## 春がそこまで

◇共同生活学習を終えて 小瀬高1年 葛西 亮汰

1年生は会津高原たかつえスキー場で共同生活学習を行いました。私は、この共同生活学習で学んだことがいくつかあります。まず、感謝の心が大事だということです。この3日間スキーを教えてくださいましたインストラクターさんや、宿の方々にとってもお世話になり、あらためて感謝の気持ちを学ぶことができました。スキーをやるのは2年ぶりだったので、うまく滑れるか心配だったのですが、インストラクターの皆さんが優しく丁寧に教えてくださいました。また、宿の除雪作業では、除雪していくにつれて雪が少しずつなくなり、通りやすくなりました。宿の方々が喜んでくれたので、やってよかったなと心から思いました。この経験を活かし、これからの高校生活を有意義なものにしていけたらと思います。



◇進路懇談会がありました 小瀬高2年 栗田 霞

12月に、2年生と3年生が顔を合わせて行う進路懇談会がありました。今回の懇談会では3年生の話を直接聞く機会があり、とても良い機会になりました。

私は公務員を志望していて、公務員試験にチャレンジした先輩から話を聞いて、今のままではとても公務員にはなれないと感じました。話の中では、試験の内容や試験の対策などを教えてくださいました。先輩の頑張りを見てきた中で、あんなに頑張っても公務員になれなかったということは、今の私ではもっと難しいと思い、その日からなるべく公務員の課外に出るようにしました。

先輩の話を聞くことで、2年生は現実の厳しさやこれからやらなくてはいけないことが分かりました。進路懇談会で多くのことを学び、目標を見つけることができました。これ



からは、その目標に向かって頑張っていきたいと思います。

◇就職ガイダンスに参加しました 小瀬高2年 浅野 詩央里

1月に外部講師の方を招いて行われた就職ガイダンスには、2年生全員が参加しました。1日かけてのガイダンスでは、「正社員と非正社員の違い」や「働くこと」などを、講師の方のお話や実際のグループワークを通して学びました。さらに自己PRの面接体験では、高校入試の時とは違った緊張感を感じながら、一から面接のやり方を学びました。

半年後には、今後の人生のかかった本番を迎える人も沢山いるはずです。進学の方も、いつかは就職の時を迎えることとなります。今回の就職ガイダンスを活かして「何をしたいのか」「自分には何が向いているのか」をきちんと考え、周りに流されず、自分の意志でこれからの未来を築いていきたいと思っています。

◇3年生の進路です 小瀬高3年 安嶋・岡崎

3月1日は小瀬高校の卒業式です。大学・短大への進学が7人、専門学校も7人で、家の仕事を継ぐ人も含めて就職は34人です。今年は就職者が7割近くいて、例年より多くなっています。内定が決まった時期も、いつもより早くなったようです。小瀬高校の卒業生は多くの方が地元で働いていますが、私たちも地域社会に貢献できるよう努力したいと思います。詳しい進路先は『小瀬高新聞』でご覧いただけます。

\*\*\* クールミ "ハイ" \*\*\*

生徒会長の平塚薫美です。新年度の新たなスタート地点に向けて、小瀬高校もより素晴らしい学校を築くため、少人数ながらも、より団結力を強めて、先輩方が築き上げてきた伝統を守っていきたく思います。また、小瀬高校は先生方の丁寧なご指導のもと、一人一人が輝くことのできる学校です。中学生の皆さん、私たちと楽しい学校生活を送りましょう。